

美しいまち神戸へ

日韓共催W杯開催により世界中からの注目が集まるこの時期市民リーダーと行政リーダーの方々に集まっていた
だき、神戸のゴミ問題、まちづくりなどについて語っていただきました

辻井剛 (神戸市環境局長)

高梨敦子 (NPO法人輝すずらん理事長)

中島正義 (神戸市民交流会会長)

黒谷静佳 (エコ市民アドバイザー)

北村宰 (神戸大好き隊)

広がる市民運動と ゴミ問題への意識改革

北村 今年の2月に韓国のソウルに行ってきたのですが、今回まちがきれいなことにびっくりしました。ゴミがひとつも落ちていないのです。50メートルおきに灰皿があり、吸い殻もひとつも落ちていません。韓国の人に聞くと、日韓共催ワールドカップで世界中の人に汚いまちを見せられないと言っています。そのあと神戸に帰ってきて、三宮駅に着いたときゴミの多さに愕然としてしまいました。そこで「神戸大好き隊」を募り、いま毎週日曜日の早朝に三宮駅北側を10人ほどのボランティアの人たちで掃いて回っています。

中島 僕は各區に呼びかけて行って、区のメインになるところを掃除して

回っています。毎月第一日曜日に1時間半から2時間程度、「市民クリンウォーク」という名前で活動しています。

辻井 平成5年にアーバンリゾートフェアがありました。当時、きれいなまちをつくるというところで、「美緑花神戸まちづくり」運動に取り組みました。震災後の平成8年には「美緑花神戸まちづくり懇話会」というものをつくり、市民と事業者と行政が一緒になってまちをきれいにするためにはどうすればよいかを話し合いました。そこで美緑花神戸まちづくり美化活動助成制度をつくり、いまでは600ほどの団体の方々に美化活動に参加してもらっています。

黒谷 私が我慢できないのは車からの煙草のポイ捨てです。月一回ゴミ

拾いなどを中心にクリーン作戦と称した活動を子どもたちとやっているのですが、子どもから大人へのメッセージと捕らえています。大人がやったことを子どもたちは見ている。**高梨** ポイ捨ての罰則化などは実践できないものでしょうか。**辻井** ポイ捨ては、反社会的な行為であることから、ポイ捨て禁止条例の中でポイ捨ての罰則について2万円以下の罰金を定めています。しかし全国的に同じような条例はありません



高梨敦子さん

すが、告発など難しい部分も多く、実際に罰金を課した例はあまりありません。



中島正義さん

高梨 汚い場所にはゴミを捨てやすく、きれいなところには捨てにくいということがあります。そういう意味では景観条例などで一度きれいにしてしまうしかないと思うのです。神戸としてどうしていくかということ。これまで踏み込んで考えてないと。

辻井 ハード面、ソフト面から考えていく必要があります。行政だけでやっていくのは難しい。ソフト面ではそこに住んでいる方、事業者の方、働いている方に何ができるのかを考えてもらい、行政としても何ができるかを考えていかなければならないと思います。

北村 ゴミを拾って思うことは、90パーセントが煙草の吸い殻と空き缶類です。自分が住んでいるまちに對する愛着が大切ですね。

神戸を美しいエコタウンに

辻井 いま神戸市が力を入れて取り



辻井剛 環境局長

組んでいるのは「エコタウンまちづくり」という活動です。例えば北区の有野台地区や灘区の灘中央地区にモデル地区として活動をして頂いており、去年から全市展開にむけて積極的に取り組んでいます。そのなかでゴミの問題も考えて頂き、資源集回収やまち美化などの基本的なメニューづくりから、各地域独自の活動まで提案しています。現在20地区で動き出しています。今年さらさらに20地区ほど増やしていきたいと考えています。それぞれの地域で住民主体でゴミ問題を考えて頂いた事に対して行政は積極的にお手伝いをしていこうと思っています。

高梨 私はデポジットの方針を広めていきたいのです。夏祭りのあとなどまちがゴミでいっぱいです。そこでまず発泡スチロール、ペットボトルなどを禁止。燃えるゴミと空き缶の2種類にし、空き缶は小学校の集団回収、あとは次の日のゴミ回収に



黒谷静佳さん

回すようにします。小学校区での夏祭りではこの2年でそれが定着してきました。今年の1月17日の炊き出しでも豚汁のお椀とお箸を返してもらうような形でやってみました。ごちそうさまの言葉とともにほとんど返ってきました。使い捨てにしないことで、ゴミに対する意識が違ってくればいいと思うのです。意識改革にはイベントがいちばんです。

黒谷 そういうことを体験した人は、家庭に戻ってからも考えますし、家族で話題にもなっていると思います。いまは子どもたちに「もったいない君」と「アース君」と呼んでわかりやすく例えて話しています。低学年の子たちが多いですから、ゴミのことだけではなく直接自然体験をさせています。ゴミを減らすということは地球にもいいことです。から、**中島** 住民の意識を高めるためには分別収集を早くやるべきです。そうすることにより日常生活のなかにゴ

ミに対する意識が出てきますから。**辻井** 缶・ビン・ペットボトルなどの分別収集に関しては平成16年度に西区の複合産業団地内にリサイクル施設ができる予定です。現在は東灘区・灘区で先行的にやっています。16年度には、全市で分別収集できるよう準備を進めています。

黒谷 私も含めて消費者がもっと賢くなっていかなければ変わっては来ないですね。買わなければ企業もつくらなくなるのですから。

辻井 分別収集ではどれだけルールを守ってもらえるかという問題もあります。現にテレビなどはいまだにゴミステーションに出されたりしています。それに、生産者の方々にも考えてほしいですね。ドイツなどでは資源ゴミの回収は生産者責任です。それが日本では自治体のゴミ回収だけに頼ってしまいがちですから。

北村 今年から企業から出る一般産業廃棄物の手数料引き上げが考えられており今後、企業はなるだけゴミを出さない方法を考えます。企業はゴミ処理経費としてコストがかかるものと考えています。家庭ゴミ回収も税金がかかっているのですから、個人個人のゴミに対する意識改革が



北村宰さん

大事だと思っております。**辻井** その通りだと思います。ごみになるものや、いらぬものはできるだけ買わない、食べ残しをしない、買い物袋を持って行く、ものを大切に使うなど私たちにできることはたくさんあります。できることから自分たちの生活を見直してほしい。それが「エコタウンまちづくり」にながると思います。



しみんくりーんうおーく 7/7(日) 雨天中止
■集合駅/JR神戸線 須磨駅浜側■集合時刻/9:00(出発/9:30解散/12:30頃) ■歩程/約4km ■参加費用/無料■コース/須磨駅-須磨海岸周辺-須磨水族園浜側(解散)
主催 お問い合せ
神戸・市民交流会……………TEL078-231-1666(中島)
神戸市市民活動支援課 ……TEL078-322-5174



■インタビュー

世界を視野に「躍動する関学」を

平松一夫（関西学院大学学長）

本年4月、関西学院大学学長に商学部の平松一夫教授が就任。同氏は、日本を代表する会計学者の一人として、国際会計教育研究会（IAEC）副会長、アメリカ会計学会評議会や日本会計研究学会理事などを歴任。現在、54歳。「躍動する関学」を提唱する平松学長に話を伺った。

「躍動する関学」を目指して

「躍動する関学」というキャッチフレーズは、今田寛・前学長の「力強い関学」という路線を継承したものです。そこには関西学院大学（以下関学）がもつと社会に打って出るような積極性を持たなければならぬという思いを込めました。学生には勉強だ

けではなく、スポーツや文化活動でもっと活躍して欲しい。

また、教員にも競争が必要です。教員は研究者ですから、本来は学界を相手に頑張って、世界に通じる学者になって欲しいのです。学生だけではなく、教員にも高い志が必要です。もちろんそれを支えている職員たちも同じです。さらに同窓の方々にも母校に対する思いを持ってもらいたい。卒業生の家族親戚、就職先の企業などからも関学を評価していただきたいのです。そのためには上ヶ原や三田でじっとしては駄目なのです。ここから関西、全国、そして世界に打って出るような気概を持たなければなりません。そういう願いを込めて「Dynamic Kansai・躍動する関学」を作りたいと思っています。

充実した生涯学習プログラムと 未来に目を向けた新構想

関学にはいわゆる正規学生として入る現役の学生だけではなく、科目だけを履修している人や、単位は取らずに聴講だけしている人もいます。今後重点を置きたいのは、社会人に対する大学院です。これからは働きながら大学院で学べるようなシステムが大事だと考えています。ロースクールが2004年に全国のいくつ



平松一夫学長 中学部、高等部から大学商学部、大学院商学研究科修士および博士課程修了 昭和22年生まれ

★神戸で活躍する関学OB★

<p>SINCE 1888</p> <h2>三輪 武</h2> <p>昭和29年商学部卒業 三輪運輸工業(株)取締役会長 (株)ハーテック・ミワ 取締役社長</p> <p>神戸市中央区脇浜町2-1-16 TEL.078-251-5002</p>	<h2>光葉貞男</h2> <p>昭和29年経済学部卒業 ゴンチャロフ製菓(株)代表取締役社長</p> <p>神戸市灘区船寺通4-2-8 TEL.078-881-1188</p>	<h2>鈴木治雄</h2> <p>昭和16年法文学部法学科卒業 太陽鉱工(株)代表取締役会長</p> <p>神戸市中央区磯辺通1-1-39太陽ビル TEL.078-231-3700(代)</p>
<h2>藤田久司</h2> <p>昭和31年法学部法律学科卒業 (株)甲南堂印刷代表取締役</p> <p>神戸市東灘区住吉宮町1-6-3 TEL.078-811-3001</p>	<h2>王 柏林</h2> <p>昭和29年経済学部卒業 (有)クレセント・インターナショナル 取締役・相談役</p> <p>神戸市中央区布引町1-1-3 TEL.078-221-0731</p>	<h2>横山吉雄</h2> <p>昭和26年経済学部卒業 横山倉庫(株)取締役社長</p> <p>神戸市中央区磯上通8-1-5 TEL.078-231-5311(代)</p>



「躍動する関学」のシンボル、時計台

私は、国際社会に通用する人材育成を特別に重視しております。私自身が以前に国際交流部長をしておりまして、オックスフォード大学との提携でも交渉に行きました。関学には国際交流のためのプログラムがかなりあります。学生がこういったプログラムに参加していくことが国際性を養うひとつの方法です。もうひとつは世界中から客員教員などを招いて、教員レベルで

関学発祥の地・神戸と共に歩むグローバルスタンダード

かの大学に設置される予定ですが、関学独自でやらなければならないことのひとつが、社会人向けのビジネススクールです。現在昼夜開講制のマネジメントコースがありますが、これをもっと発展させて、世界に通用するようなビジネススクールにしていかなければいけない。これは社会で活躍している企業人であり、かつ関学の理事をしてられる方々の一致した意見です。

関学の卒業生には、政治家や弁護士は少ない反面、企業人はとても多いのです。企業のみならず、産業界に強い関学をさらに強くしていかなければ、関学の伝統や存在意義が薄れていってしまいます。関西オンリーワンのビジネススクールを作るといふ気迫でおります。

の交流にもかなり力をい

れています。今後さらにこれらを充実させて、将来的には国際センターをつくり、本学に來れば学位が取れるようにする構想もあります。現在13カ

国35大学との提携があります。そういう大きな志を持ちつつ、関学の強さを活かした良いものをつくっていかねばなりません。それが牽引役となって「ダイナミックな関学」へとつながっていくのです。

関学では世界に直結できるような人材を育てていきたいのです。特に研究者は本学が責任を持って育てていきたい。学部レベル、大学院レベル、研究者レベルのすべてでグローバルスタンダードを目指します。

実は2年前、神戸国際会議場を借りて世界会計学会をやりましたが、世界中から約400人が集まりました。私は国際会議を行うにふさわしい場所として、あえて大阪ではなく神戸を選びました。ラ

ンバス先生は世界に通じる神戸ということで、関西学院発祥の地に神戸を選ばれ、我々関学の人間は、神戸に対してはやはり格別の思いがあります。そういう意味では神戸の企業にもっと頑張ってもらいたい。関学人には多かれ少なかれ、神戸に対してそれだけの思い入れと期待があるのです。



社会人対象のマネジメントコース

関西学院同窓会神戸支部総会 2002年7月8日(月) ホテル
ゴール神戸 18:00開会 18:10特別講演「地方が語る生活史」
田辺眞人 園田学園女子大学教授 19:10パーティー

★神戸で活躍する関学OB★

確かな信頼と実績。
そして、安心のコンピュータ管理

TKCコンピュータシステム



税理士 吉川弘治事務所

所長 税理士 吉川弘治 (昭和27年経済学部卒業)

副所長 税理士 吉川徹 (昭和61年商学部卒業 水上競技部OB)

神戸市垂水区神田町2-35石井ビル3F
TEL.078-705-1515 代 FAX.078-706-0280

中野利拓

昭和44年経済学部卒業
(有)サイン・ディスプレイ中野丹精社
代表取締役

神戸市中央区雲井通4-1-25
TEL.078-232-1313(代)

宮内俊江

昭和44年法学部卒業
宮内法律事務所(兵庫県弁護士会所属弁護士)

神戸市中央区三宮町2-6-4宮内三宮ビル
TEL.078-332-5015

岸本晃一

昭和34年法学部法律学科卒業
(株)岸本酒造商事部代表取締役

神戸市中央区波止場町2-1
ホテルオークラ神戸内721号室
TEL.078-391-6229

塚本哲夫

昭和39年商学部卒業
六甲バター(株)代表取締役社長

神戸市中央区坂口通1-3-13
TEL.078-231-4681



プロの世界にも愛用者が多い。
500g缶800円 1kg缶1350円

どの特撰ス
ープを基本
に、新鮮野
菜のエッセ
ンス・高級
油脂など20
種類のスパ
イスを調合



廣記商行
南京町本店
☎078-331-1114
神戸市中央区元町通
1-1-4
【営】9:00~19:30
【休】無休

廣記商行 南京町

数千年の歴史の中で極められた本場の醍醐味が、家庭で味わえる。それが味覇。

鶏、豚などの特撰スープを基本に、新鮮野菜のエッセンス・高級油脂など20種類のスパイスを調合し、味・コク・風味の3拍子が揃った高級中華スープの素。和・洋食にも使え、味の世界が広がる、まさに神戸にふさわしい品。本場中国の秘味が、家庭で華開く。

本場の味をご家庭に味覇は味の王様



◆お中元特集

さわやかに
夏を贈る

佃真本店 六甲

本物だけが生み出す味
天然昆布の佃煮

養殖ものが氾濫する現代にあつて“本物の味”を伝えたいと、主人自ら北海道で直接買い付ける道南の尾札部川汲産天然最高級白口真昆布だけを使用する。

天然昆布は独特の舌ざわりと喉ご

しのよさが身上。口に入れるといっぱい広がる自然の香りは、海の恵みをそのまま味わう感覚だ。

製造直売店ならではの安心感があり、豊富な品揃えと幅広い価格設定であらゆるシーンに対応する。



舌で味わったあとも余韻の残るおいしさ。塩昆布700円・塩吹細切昆布1000円(各100g)、贈答品に最適



佃真本店
☎078-851-9472
神戸市灘区森後町3-3-18
【営】10:00~18:00 【休】日曜
御影店
☎078-851-9472
神戸市東灘区御影塚町3-10-11

三田屋

三宮・舞子

厳選素材をじっくり熟成した本格派の味



●SG40 4,000円(送料・税別)
オリジナル商品詰合せ
ハム・ドレッシング・チーズ・ソーセージ



●SU50 5,000円(送料・税別)
オリジナル商品詰合せ
ハム・ドレッシング・ソーセージ・梅干し



●SD70 7,000円(送料・税別)
オリジナル商品詰合せ
ハム・ドレッシング・チーズ・ソーセージ



●HJ40 4,000円(税別)
自家製ロースハム・ドレッシング

産地直送ギフト品
送料込



●HJ50 5,000円(税別)
自家製ロースハム・ドレッシング
ビーフソーセージ・ポークソーセージ



●HB70 7,000円(税別)
自家製ロースハム・ドレッシング
ポークソーセージ・スモークチーズ・しぐれ煮



各種詰め合わせにも応じてくれる。

三田屋本店のハムは、ドイツ仕込みの製法を踏襲しながら、日本人の味覚に合わせて、ひとつひとつ丹念に仕上げた自家製ハム。いつの時代も変わらない、こだわりの味が愛され続けているお中元の逸品。

厳選された上質のロース肉を、塩水に漬け込んでゆつくりと時間をかけて熟成させるのがおいしさの秘訣。仕上げは、桜の木のチップにコーヒー豆と粉チーズを混ぜて燻煙し、あの独特の香りとまろやかさが生まれる。淡麗にして深みのある味わい。作り手の心のこもった品は、大切な人への贈り物として最適。



三田屋三宮店
☎078-242-6025
神戸市中央区磯上通8-1-23
そごうウイング4F
【営】11:00~20:30
【休】不定休



三田屋舞子店
☎078-782-6714
神戸市垂水区東舞子町10-1
ティオ舞子6F
【営】11:00~20:30
【休】不定休



何が出てくるやら…… 「魚谷清兵衛の味覚を味わう会」

この世の中で最も美味なるものは何か、と問う。「この世の中で最も美味なるもの、それは真実である」と答えられた。これはお釈迦さまのことばである。

「味覚の世界で「真実」であるとは何か。それは「自然」を損なわないもの、一物全体、季節と風土に合致したものでなければならぬ。真実とは何かであるかがわかれば、正しい味覚がわかる筈です。」

魚谷清兵衛さんの「美味真賞」の一節にはこう書かれている。
岡山、長船に庵居「布施庵」を築き、備前作陶に興味をもち、自身の食哲学で全国から旨いものを集めてくるひとだ。

4月26日、神戸酒心館の安福幸雄専務さんのお声がけで「魚谷清兵衛の味覚を味わう会」が開かれ、スプリングラーが魚をあぶる煙りで作動してしまおうのと、長屋門の一角に集った。

魚谷さんが「日本の三大珍味を中心に、食通、または感性のするどい人たちが満足できるものを食べていただきたい」と選んだ品々は、珍味

には備前のコノワタ、山陰のウニ、長崎のカラスミ。飛騨七輪を前に個々にあぶりながら食していくのは、九十九里のメザシ、山口県・五月味の清兵衛アジ、北海道・鶴川のシシャモ、若狭・常盤のヤナギガレイ、石川県・氷見のアジみりん、塩漬にしたアユの白子と真子をあえた清兵衛特製ウルカ、フグの粕漬と糠漬、そしてアワビ、幻の魚、喜知次など干物のかずかず。

神戸酒心館「酒蔵文化道場」の会員の方々が主な客人であり、この夜のためだけに遠く岡山から駆けつけた女性たちは食事を終えるとトンボがえりするほどの食い道楽3人組、酒の雑誌「たる」の編集長、新聞記者、デザイナーら14名余。次から次に出される、魚谷清兵衛選りすぐりの逸品にうなりながら福壽の美酒を飲み交し、至福のときを過した。
(前列中央が魚谷清兵衛さん) (編集部)

■魚谷清兵衛商店
 ところ神戸店本館地下食品売場
 ☎078・221・1021
 ■酒蔵文化道場／神戸酒心館
 ☎078・841・1121

ある集い

果てしなき道、 輝く道

白井慶子

西宮長和会夢想神伝重信流 教士七段
三井住友銀行神戸営業部勤務



視線が「敵」の動きを読む。静かに刀を納めたあと、最後の最後まで心をこめる、気高く美しい所作に、ぐっと胸に迫るものを感じた。

すらり高い背。全国最年少、女性では兵庫県初の居合道教士七段。居合道は性別年齢の区別がなく、実際の敵も存在しない、特殊な武道だ。「理合（ストーリー）」のもと仮想の

相手にどう向かうか。五感すべてを使い、イメージを映しとるので。今は形を表現するので精いっぱい。

居合との出会いは高校2年のとき。習い始めたばかりの父親と叔父に誘われ道場に行き、袴と日本刀の姿のかっこよさに即入門を決めた。社会人になり、現在の師「夢想神伝重信流」福原康晴教士八段に師事。

五段取得を機に師の勧めで始めた剣道では、相手に打たれる感覚を知り、脚力や体さばきが向上してきた。

「居合道を通して、日本の伝統文化に触れられるのが楽しい。師の教えは先代の教え、技を正確に次代へ伝えようとする使命感と情熱をひしと感じます」。自身も、昨年から神戸大学に居合道同好会を設立し、若い世代に居合道を広めている。

普段の彼女は市内の銀行で秘書を務める。にこにこ笑顔を絶やさない、ゆかしさと優しさが滲みでる女性。

「居合でいう『残心の業』は、仕事では最終の指差確認。何事にも武道精神をこじつけてます」と笑うが、その心が剣にも表れるのだろうか。

「教士七段は、正直重い。授けられた段位に恥じぬよう修行することが師への恩返しです」。今まさに原点に立ち帰った心。「追う夢あれど到達なし」と語った言葉が印象的だ。

1kg弱の重さの真剣を片手でさばく。肉体的なハンデを技の美しさでカバーする

アクションからはじまる

水戸光一郎

有限会社オフィスアットデータ 代表取締役

「例えば車で言ったら、新車として完成するまでのスケッチを公開する。きつとそこに大衆向けでない、デザイナーの個性があったはず」。ファッション、雑貨を中心に若手デザイナーを発掘し、ネット上で作品を公開する。ユーザーからの書き込みを通じて色、大きさ、形などの希望を取り入れ価格も提示させる。デ

ザイナーは本人を含め、学生もいればタイ、インドネシアなど各国から。「ニーズとシーズのぶつかりあう熱源体自体をブランド化したい」。ブランド名は「imp'act」、いたずらっ子（imp）の仕掛け（action）の意味。神戸発の新たなファッションブランドを目指す。

神戸芸術工科大学卒業後、カラオケ装置を販売する会社の企画部で5年勤めた。会社を立ち上げて1年半。「ファッションの街・神戸に、ファッションを提案する雑誌がないなんて」。手始めに、道ゆく女子高生500人をモデルにスカウト、月刊のフリーパーパーを1年間発行した。

「自分の価値観をもった芯のある女性が増えたらいいのに」。今以上に輝ける、意識を高くもつ手助けはできないか？ そんな思いから大手アパレルメーカーの新人社員の育成にも取り組む。他にも熱帯魚の輸入や地域のHP制作など、手がける仕事は幅広い。

どこへでも顔を出す。人との出会いがアイデアの源。

「何かにこだわりのある人が好きだから、熱い思いに触れたら、じゃっやりましょうって」。パワーでぐいぐい押し切るタイプではない。が、言葉の端々に秘めたる熱さがある。

元町駅山側のビルの一室、小さなオフィスから夢は広がる

耀く社長 ⑤ 近久紘一郎 金清株式会社 取締役社長

人とのコミュニケーションが 商売の基本



野球一筋だった学生時代、高校野球で甲子園出場。2回戦で八尾に負けた経験がある。兵庫港が船の出入りの中心だったから会社は昔、鍛冶屋町にあった。

セルフサービスへの挑戦

——鈴蘭台でセルフサービスをはじめたそうですが。

近久 今年の2月1日からはじめたのです。現在5店のガンリンスタンドとサブ2店で営業していますが、東すずらん台SS店を思い切ってセルフサービスに切り替えたのですが、反応はまだまだですね。少し時間がかかることだと思います。これまでとまったく客層が変わってしまいましたから。価格的には少し安いのですが、会社の人などは現金での支払が面倒なようです。

——新しいお客さんはどういう人が中心になっていのでしょうか。

近久 やっぱり若い人が多いですね。年輩の方には新しいことに対する抵抗があるようです。意外と簡単なのですけどね。とり

近久紘一郎 昭和16年兵庫県神戸市生まれ。滝川中・高校を経て専修大学卒。東京の石油メーカーに5年勤務した後神戸に戻り、金清(株)を継ぐ。今年2月にはセルフサービスのガンリンスタンドも開始。



あえず集客を計る意味で、試験的に洗車100円サービスなどもやっています。六甲山もすぐ近くですから、土、日は結構人が来るようになりましたよ。ただセルフサービスだとお客さんと従業員とが顔を合わせることがほとんどありませんから、不安に思う人も多いようです。だからよそはどうかはわかりませんが、うちは従業員をふたりつけています。ひとりでは常に外にいてお客さんが何か困ってそうならすぐに対応できるようにしているのです。



現金支払い専用カードはその場ですぐ作れるので便利。ENEOS各店でも使用できる。洗車もセルフ。後で少しカラびきする程度でピカピカになるので自分で洗うのがバカらしくなる。

専門の仕事を一貫して

——創業はかなり古いとお聞きしましたが。

近久 創業から110年になりますね。もともと日石ですが兵庫県でもかなり古い方ですね。当初は明治時代のことなので、ランプや暖房用などの灯油を中心に扱っていました。石油からガソリンを取ったあとに灯油ができ、そのあとに軽油、重油、最後に残ったものが道路のコールトールになる。扱っているもの自体は変わっていませんね。そのあと海上用の燃料をメインに扱うようになったのです。だからうちは会社があいわりにガソリンスタンドが少ないのです。当時ガソリン1ℓあたり15円から20円の儲けがあったのですが、それが海上だと電話一本で何万トンの燃料を扱い、相当な儲けもあったのですが、その後海上の需要が減少してしまいました。

——今後新分野への展開を考えますか。

近久 いえ油一本でやっていきたいですね。僕の個人的な考えですが、自分の専門の仕事を一貫してやっていきたいのです。ガソリンスタンドのなかで喫茶店営業などをするのが一時流行ったのですが一切拒否してきました。セルフスタイルも、油を扱う会社の主流からは、すでに離れて

いるのですが。お客さまとのコミュニケーションを大切にしてお客さまに満足していただくのが商売の基本だと思っています。

神戸で遊ぶのが好き

——私生活や遊びの話などを。

近久 遊びは好きですよ。三宮で育ちましたから「ムーンライト」や「飛鳥」、「ネネ」には親子2代で通ってましたね。この年代の店を知っているなかでは、僕らが一番下ぐらいだと思っています。いい店が減ってきたような気がしますね。

——まちで遊ぶのが好きなのですね。

近久 ひとり遊びが下手なのです。学生時代も4人揃えば麻雀で、3人以下ならビリヤードでしたね。学費を使い込んでほとんど学校にも行かずに野球ばかりしていたので、出席日数なんか危なかったですね(笑)。女房と子供はときどき旅行に行くのですが、僕はあまり好きではないので、ひとりで神戸に残ってます。いちばんは広野でゴルフをして、新神戸オリエンタルホテルでトレーニングをしてサウナに入り、おいしい晩御飯を食べて、三宮で遊ぶコースです。神戸で遊ぶのが好きなのです。

神戸マツダ橋本覚社長に聞く

トータルカーライフアドバイザーをめざして

2000年6月に社長に就任した橋本覚さん(株式会社神戸マツダ代表取締役社長)。5月20日には、マツダが新しい世界基準を見据えて開発したアテンザが登場し、車市場のスマイルカー人気の中、ミディアムクラスにおける健闘が光る。橋本社長に今後の期待や神戸マツダの取り組みについてお話を伺った。



マツダ待望のアテンザ

神戸マツダ(前身は神戸マツダモーターズ)が創業いたしました、昨年60周年を迎えることができました。これまで兵庫県下50店舗以上のネットワークを生かして約10万台をお客様にご愛顧いただいております。現在ではフォード・ジャガー・ランドローバーの販売もいたしております。昨年西宮にジャガーとランドローバーの複合ショールームをオープンいたしました、月々の販売

台数も好調です。

平成13年度の神戸マツダの販売実績ですが前年度から比べますと94%の数値を記録いたしました。現状のクールな市場やマツダの全国平均が86%であることを考えますと、健闘をしているのではないかと思います。平成13年度は、全国のマツダ販売店を対象に贈られる経営優秀賞にも選んでいただきました。大変光栄に感じております。これも社員、役員一同の努力の成果です。

今後のマツダの戦略ですが、アテンザにつづき、新世代ロータリーエンジンRENEISS搭載の4ドアスポーツをはじめ、向こう3年間に10数車種の新型車投入で市場に活気を注入してまいります。

マツダのテレビCMをご覧になりましたら「ZOOM-ZOOMZOOM」というフレーズソングが頻繁に流れておりますことにお気づき



昨秋オープンしたジャガー西宮

ではないでしょうか。これは、子供が車が動くとき「ブーブー」と口マネしますが、それを英訳したものです。つまり、幼少時代に感じた動くものへの感動や憧れを、大人にも体感していただける車づくりを開発コンセプトに掲げているのです。

5月20日よりいよいよ待望のアテンザが発売となりました。ボディはセダン、スポーツ、スポーツワゴンの3タイプ。月販100台を目標としていますが、発売前に100台近い予約注文をいただいております。

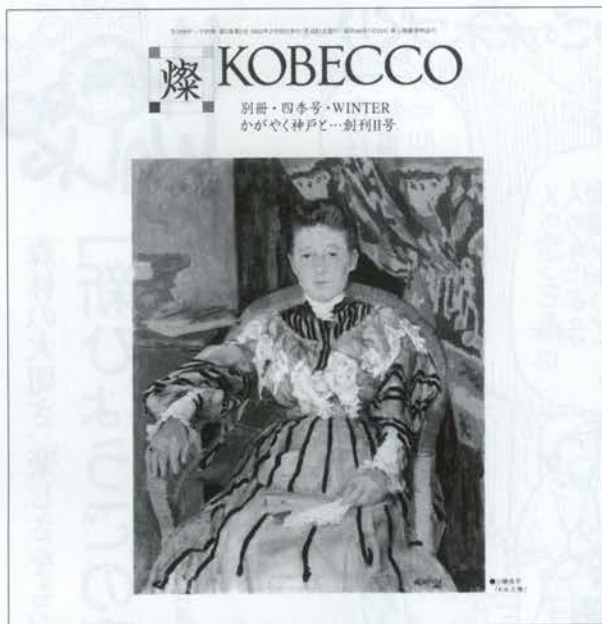
価格帯もセダンが180万円から、スポーツとスポーツワゴンが200万円からと、2・0・2・3ℓの排気量といたしましては非常にリーズナブルです。

アテンザは、走る、止まる、曲がるといった基本性能に忠実に開発されました。力強くなやかな走りを試乗車で体感してください。神戸マツダ全新車店舗でお待ちいたします。

2000年6月に、新生神戸マツダの社長に就任して2年がたちました。厳しい状況が続きますが、これからの2年間は、お客様へのよりよいカーライフへの提案や、整備のメニュー化にも力を注ぎ、バリエーション強化につなげていきたいと考えております。21世紀のカーライフアドバイザーとして、お客様の声を聞きながら成長をしていく神戸マツダをぜひ、応援していただきたいと思っております。



就任3年目を迎えた橋本覚神戸マツダ社長



季刊「^{サン}燦 KOBECCO」創刊3号、
6月中旬発売予定

創刊1月号

只今、年間購読を受けつけています。ご希望の方は、右記までご連絡ください。

神戸のGENKI世代に贈る——。
「燦 KOBECCO」創刊第3号

“かつての月刊神戸っ子を彷彿とさせて懐かしい”と、シニア世代を中心に大好評。さらにパワーアップした、創刊3号をお届けします。ご期待ください。

・A4変型 84ページ・年4回(季刊)発行
・定価1000円(税込)・年間購読料5000円(送料込)

【第3号目次】

特集

てい談「生涯かけて楽しく学ぶ」

多田道太郎(神戸山手大学環境文化研究所長)

島京子(作家)

坂東 慧(大阪産業大学大学院経済学研究科長)

◎人間讃歌(第3回)

◎エレガンスファッション(第3回) 藤本ハルミ

◎ビジネス最前線

・表紙/小磯良平

・タカラヅカ夢絵本/永田 萌

・食を楽しむ

・懐かしの神戸アルバム

・大正ロマン 昭和モダンの抒情画家たち/中右瑛

・エッセー/貝原俊民

月刊神戸っ子編集室 ☎078-331-2246 ☎078-331-2795



SAMOTO CLINIC

佐本
産科

ママといっしょに



あかちゃん : 永井 瑠樹 くん
(平成12年10月25日生まれ)

お姉ちゃん : 香緒里 ちゃん(8歳)

ババ : 由和 さん

ママ : 亜夜子 さん

「まっすぐに筋の通った、のびのびした子に育ってほしい」

★佐本産科・婦人科★

佐本 学

神戸市兵庫区中道通4-1-15
TEL:078-575-1024 (病室TEL:078-577-7034)

市バス上沢4 停南スグ

●駐車場完備●



森林の大切さ、楽しさをもっと知ろう！

「新ひょうごの森づくり」プロジェクト

お話を伺った方 成田立史さん 兵庫県農林水産部農林水産局豊かな森づくり室長



森林は自然界の物質循環の中心なんだよ

人の造った森林は人の手による管理があまりと荒れてしまってるんだ

二酸化炭素を吸収してくれるんだね

水をたくわえきれいに守るのも森林の力だ

切った木は有効に利用しよう

環境の世紀といわれる二十一世紀を迎え、森林の果たす役割が一段と注目されています。今回は、県農林水産部豊かな森づくり室長の成田立史さんに兵庫県の森づくりについてお話を伺いました。

まず、森林にはどのような働きがあるか教えてください。

森林は、これまで木材生産の場として注目されてきましたが、地球温暖化の緩和や、森林が根をはることでより雨水を保水し土砂崩れなどを防ぐ水土保持機能といった環境面での機能が見直されつつあります。

また、水質の浄化も重要な働きの一つといえます。森に降った雨水は、地表の腐葉土を通り、栄養を蓄え、ゆっくりと川や海へと流れ出し、この栄養豊かな水が多く魚介類をはぐくみます。このように森は美しい水や空気をつくり、川や海の生態系に大きな影響を与えているのです。

こうした兵庫県での公益的機能の

年間評価額は、平成十二年の林野庁の試算でおよそ一兆四千六十六億円だと言われています。

とても重要な役割をもつ森林ですが、県内の状況を教えてください。

兵庫県内の森林面積は、県土のおよそ六十七%、約五十六万ヘクタあり、そのうち人の手で植えた森林（人工林）は県内におよそ二十二万ヘクタありです。この人工林は放っておいても育つというのではなく、人が手を加えてやる必要があるのです。間伐という抜き伐りをしなければ、森林内に光が入らなくなり下草や下層木が育たず、土壌の保水力向上や土砂の流出を防ぐという森林の機能が失われることになるのです。

しかし、このような手入れが行き届いてない森林の増加が全国的に問題になっています。それには、輸入木材の増加による木材価格の下落や過疎化などの理由があげられますが、兵庫県でも約八万七千五百ヘクタ



成田立史さん



豊かな水は川として海をも豊かにするんだ

私たちの生活に大きくかかわっている森林を、一人ひとりが大切にしなければ森林ボランティアはだれでも参加できる

里山林が放置されて荒れているのを、県民の手で整備しましょう

本林拾って気持ちいい!

野外教育も大切だよ

これからは自然との共生をめざした社会システムやライフスタイルを考え、努力しなくてはね

間伐対象の森林となっています。

森林の荒廃を防ぐため県ではどのような取り組みをされていますか。

これまで取り組んできた「豊かな森づくりプラン」の成果を踏まえつつ、現在の森林を取り巻く情勢に対応するため、今年度から「新ひょうごの森づくり」を展開することとしています。これは、従来の森の保全から回復・再生へと一歩踏み込んで森づくりに取り組むもので、大きく分けて三つの柱を中心に展開していきます。一つ目は、「森林管理一〇〇％作戦」です。これは市町と協力して公的管理による間伐の実施を徹底し、森林の多面的な機能を維持しようというものです。また間伐した木を有効活用するため、間伐材を市場まで搬出する経費を一年間無利子で貸し付けるという制度も設けています。

二つ目は、「里山林の再生」です。里山林とは、かつて電気やガスがなかったころ、炭焼きなどのために多くの人々が入り育ってきた林ですが、生活様式の変化などにより、人との関係が薄れてしまいました。その森にもう一度親しんでもらおうと、景観・風景、野生動物の生息環境を保全しつつ、遊歩道やレクリエーション施設を設置し、人と自然の

共生の場を造ろうというものです。

そして三つ目の「森林ボランティア育成一万人作戦」は、森林に関わるボランティアの輪を広げようというもので、講座などを開いています。

私たちも森づくりに参加することができるとですか。

森林ボランティア講座は、初心者向けの入門講座で、森に入り森の働きや森林作業の基礎知識を学ぶもので、若い人から年配の人まで多くの方が参加されています。参加者の中には本格的に森づくりに参加したいという人もいます。そのような人のために、チェーンソーの取り扱いなどをはじめとする機械作業ができる本格的な森林ボランティアの養成を目指した高度森林ボランティア講座を設けています。そして森林所有者が管理できない森林を、利用希望の個人や企業にあっせんする制度もあるので、楽しく気軽に森づくりに参加できると思います。

森林ができるまでには、最低でも百年かかるといわれています。一朝一夕には変わりませんが、大切な森林を県民一人ひとりで守り、次代の子どもたちに引き継ごうと、さまざまなイベントや活動を行っていますので皆さんも、一度森づくりにご参加ください。

■インタビュー「森の学校」 西垣吉春監督作品

子どもに伝え残さなければならぬこと

「子供の自然はどこへ行った？」自然のなかで育つ子どもたちと、家族の絆を描いた話題作『森の学校』。物語の舞台となった丹波篠山出身の監督、西垣吉春さんに、この映画に込められた思いを語っていただいた。



「子どもはつき合っていると楽しいし教えられます。」と西垣監督

上映日程

7月13日(土)～26日(金)

上映時間 11:15～ 13:10

場所／三宮アサヒシネマ

☎078・221・5588

6月15日(土) 京都朝日シネマ

7月6日(土) 千日会館

7月13日(土) 第七藝術劇場

7月20日(土) 京極弥生座

映画のなかでよみがえる昭和10年代の丹波篠山

——今回の映画の舞台は丹波篠山ですが。

西垣 映画にしても音楽にしてもほとんど東京発信じゃないですか。関西にだって素晴らしい文化があるのだから、関西発でやりたいというのが僕の大きな夢だったのですよ。今回は物語の舞台が丹波篠山ですから兵庫発。京都以外でも歴史のあるところがたくさんあります。「東京発でなければヒットはしない」などと

映画興業界で言われもするので、その分みなさんにも協力していただきたいのです。

——全国で上映されるのですよね。

西垣 東京は新宿トーア、北海道は札幌、旭川、室蘭、函館で上映します。いま名古屋、九州も交渉中です。映画は年間たくさんつくられていますが、映画館でちよこつとやっておしまいになる映画も多い。せっかく市民の善意が集まってつくられた映画ですから、慌てず広く長く上映していきたいものです。

——息の長い映画になりそうですね。

西垣 「森の学校」と聞くと教育映画と思われがちですが、親子で楽しんで、観終わったあとと家族で語り合える映画という発想でつくったからね。教育映画であれば劇場映画などと人はすぐに色分けしがります。そんな必要はないと思うのです。

——映画化までのいきさつは。

西垣 5年前に原作となった『少年動物誌』という本に出逢ったのです。

前。それまでの2年間は下地づくりでした。克蘭クインは去年の3月下旬、撮影終了が11月のはじめ、音楽も打ち込みではなく、できるだけの音にしたかった。それで作曲を藤家溪子さんをお願いして、私もロシアに収録にいきました。演奏はカペラ・サンクト・ペテルブルグ交響楽団。世界でも屈指のピアノリストとヴァイオリニストが演奏してくれました。

——ロケ地はすべて丹波ですか。

西垣 9割9分丹波ですね。ただ小学校だけは篠山に昭和10年代に建築されたものが残っており、廃校になったばかりの京都の和知小学校で撮影。完全にその時代を再現できたわけではないですが、可能な限り意地っ張りになって再現してみました。

——撮影時の苦労や面白いエピソードなどありますか。

西垣 僕にとっては撮影そのものが面白いですから…。この映画には39種類の生き物が出てきますし、あるいは鳥の声だけでも30種類近く聞こえてきます。子どもも動物も思うようには動きませんね。でもそれがまたおもしろい。モグラもトンボも人の手にかかるとすぐ死んでしまうので大変でした。

原作『少年動物誌』と河合雅雄氏との出逢い

——原作者の河合雅雄さんとはどのような出逢いでしたか。

西垣 河合先生とは丹波篠山の同郷なのです。『少年動物誌』は先生が50代のときに書かれた本で、1976年に福音館書店から初版本がでています。実際に読んでみて風景の懐かしさとは別に、この素晴らしい6

森の学校



河



歯科医、河合秀雄の三男、雅雄を中心に篠山の森の子どもたちと家族の物語



©2002 森の学校 製作委員会



人兄弟を育てたお母さんを見てみたくなったのです。次にはお父さんを見てみたい。これがことの発端です。それで震災の年の6月に初めて「自宅でお会いすることができました。『少年動物誌』は自伝ではなく、あくまでも少年時代を思い出しながら書かれた作品で野間児童文学賞を受賞しているロングセラーです。そこには先生の教育信条が反映されていると思います。

河合先生は「子どもだけの世界をつくってあげよう」と言っています。子どもだけの世界をつくることで、

子どもだけのルールができます。子どもだけのルールを作れば、これはしてもいい、これをしてはいけないなどの映画に出演した子どもたちも最初は用意してもらった衣装を汚さないようにとおとなしくしていたのが、一度たんぼの中に放り込んでやると一日中遊んでましたよ。

——映画を観た人には何を感じ取ってもらいたいですか。

教えるのではなく 育むことの大切さ

西垣 この映画で教育問題や環境問題への提言などと生意気なことは考えていません。映画を観ることによって、親子や家族で楽しく語り合えることができているのです。主義主張などではなく、もっと自然に人間はどいうやって生きていけばいいのかということだと思っています。

——年代によってそれぞれの感じ方がありますよね。

西垣 子どもたちが自然を知らないことを責めても仕方ありません。便利になっていくことが悪いことではないのですが、このままではいけないということにも気づかなければならない。世の中を見る尺度を変えていかなければならないと思うのです。河合先生はよく「学習するのが生き物なのだ」と。子供だっておじいちゃんやおばあちゃん、お父さんやお母さんの生き方を見て憶えていくのです。親も学んでいかなければならない。おじいちゃんやおばあちゃんも逃げて教えるのではなく、やんばり人間は狭くても肩寄せ合って暮らすのが一番でしょう。病院で生まれて病院で死ぬ。人が物にならないように、毎日暮らす量のうえで、終末を迎えたいものですね。

——自然と人間、家族愛が根底に流

れていますね。

西垣 河合先生が講演のなかで共生について話されていました。「共生とは植物学の用語で、要するに共に助け合うことが共生。人間は地球から採集するばかりで、何も与えてはいない」と。環境問題、教育問題などと言葉にしなくても、自然のなかで子供を育てていくだけで、自然な教育ができると思うのです。教育とは書いて字のごとく教えて育むことですが、教えることから始めるのではなく、まず育むことからスタートしてほしい。随分、河合先生の影響を受けました。

森の学校ホームページ

<http://morinogakko.aapcc.co.jp>

お問合せ先 ☎03-3562-5545

■月刊神戸っ子でも大人のチケット前売券(1300円)が購入できます。

プロフィール 西垣吉春

1947年兵庫県篠山市に生まれる。早稲田大学文学部卒業。東映映京都撮影所に入所。1982年ドキュメントを初監督以来、テレビ映画「照姫七変化」三匹が斬る「代表取締役刑事」他の各作品を教話監督。五時間スペシャル番組「徳川家康」伊達正宗を師外田利雄と共同監督。88年度教育映像祭最優秀作品賞受賞作「はばたけ明日への鐘」共和教育映画社をはじめ、99年度教育映像祭最優秀作品賞(文部大臣賞)受賞作「お母んぼく泣かへん」(東映教育映像)など社会派映画も多数手がける。現在、東映映京都撮影所所属。日本映画監督協会会員。

月刊神戸っ子2002

41周年記念パーティー

5月に集う

2002年5月28日
於・神戸外国倶楽部



ブルーメール賞は左からシューズプラザ、阿藤久子さん、山口さとこさん、田中敬子さんは代理でお兄様が、今村欣史さん、今年の神戸っ子賞は元兵庫県知事の貝原俊民さん

第31回ブルーメール賞5部門と
第12回神戸っ子賞表彰式



「賞をもらったのは初めて。いつも差し上げる立場だったので、とてもうれしいものと実感しました」と貝原さん

昨年、40周年を記念して月刊神戸っ子の創刊号から全巻を寄贈してくださった永田良介商店に感謝状と記念品を(右)。創刊号からずっと専属カメラマンとしてお世話になっている米田定蔵先生(左)に感謝をこめて



日韓親善協会の会長、砂野耕一さんが乾杯の挨拶を



長年、月刊神戸っ子にお力添えを頂いている方々とともに小泉美喜子主筆



中国悠久楽器トリオ、王秀華さん(左)、張智仁さん(上)、周琪さん(下)らのモンゴル音楽に酔いしれる

ショータイム
中国悠久音楽と
JAZZ



ジェフリー・ジェムズ&アンナ姉弟のジャズとポップスで会場はノリノリ。所狭しと踊りだすひと多数



月刊神戸っ子・燦神戸っ子の編集部スタッフ紹介

みどりの季節に
200人のひととびとが集い
和気あいあいと
楽しく交流しました。



トム・キャンティの榊さん、伊藤ハムの鈴木さん、創価学会の徳田さんほか



KFSと神戸女性経営者倶楽部のみなさん



中西勝先生を囲んで神戸二紀会の方々と神戸陶芸館のみなさん



佐藤悦枝さん、榎本靖子さん、ラスランブラスの鈴木さん夫妻ほか



サロン萬里の小林万里子先生とお客さまがた

有馬歳事記

有馬のよい湯、はゞご存知のとおり

温泉街の美しい水辺散歩

有馬温泉の街並みの真ん中を通る有馬川をはじめ、有馬には、少し歩くと自然の中の美しい水辺がたくさんあります。有馬の水を訪ねて散歩でかけましょう。

神戸電鉄有馬温泉駅を出て右に行くと、有馬川に架かる太閤橋とまじわる交差点があり、太閤秀吉の像が鎮座する「ゆけむり広場」がある。広場には滝が流れ落ちるオブジェが涼しげな雰囲気をもたらしている

が、これは湯煙をイメージしたものだとか。
有馬川は、川べりを散歩できるように整備され、8月にはちょうちんが飾られて「納涼川座敷」が行われる。春には桜、秋には紅葉も美しく川に映える。
ゆけむり広場の右側の坂を上ると不動明王のほこらがあり、そばには小さな滝がある。亀のしっぽのような滝ということで「亀乃尾瀧」と呼ばれている。そばの切り立った岩に、京都の書家亀田窮楽の書で「咲櫻」と刻まれている。これが刻まれたころは、付近に美しい花を咲かせる桜の木があったようだ。



ひょうたんの形に整備された有馬川親水公園



鳥居をくぐって石段を上ると不動明王のほこらと小さな滝がある

有馬一望・歴史の名湯

HYOE

兵衛

向陽閣

TEL (078) 904-0501(代)
URL <http://www.hyoe.co.jp>



有馬温泉月光園

珊瑚館
KOROKOKAN

TEL (078) 903-2255

姉妹旅館 湯の山荘
TEL (078) 904-0366

テニスでいい汗
いい湯にとっぷり味に集う
ARIMA

SUNNY SIDE UP
TENNIS CLUB
TEL (078) 903-1024



攝津有馬
徳所坊

静寂さにつつまれた
くつろぎの宿

国際観光旅館

陵楓閣

TEL (078) 904-0675

竹久夢二

愛・旅・恋ものがたり

37

夢生伯林客中、募る望郷の念

中右瑛

Kamiille の花を煎してのむゆふべ

私ひそかに春をまつ心あり 夢生

一九三三年（昭和八年）は、国際的に激動のときであった。世界的な経済恐慌、思想弾圧、民族闘争、侵略、暗殺、テロなど、国際紛争の火ダネが山積みし、世界は暗黒の時代へと突入していった。

ドイツでは、嵐のような勢いでファシズムのナチス党が躍進し、一月、ヒトラーが政権樹立。ユダヤ人迫害など独裁政治がはじまる。

日本では思想弾圧が強化され、二月、プロレタリア作家・小林多喜二（一九〇三—一九三三）が官憲により拷問虐殺された。二年前よりはじまった満州侵略。二か月後には中日戦争にまで発展し、徐々にしのびよる大東亜戦争への不気味な足音。前年、ときの首相・犬養毅や財界のリーダー・団琢磨らが暗殺された。

三月、日本とドイツが国際連盟離脱宣言。第二次世界大戦の引きがねとなる。

ドイツにいた夢二も心おだやかではない。ユダヤ人に同情を寄せたり、ドイツと同盟した日本や不安な国際状況や軍部支配の強まりに心痛めている。

春とはいえ、ことのほか寒さが身にしみるベルリンの安ホテル（ヤンソン・ペンション）のうす暗い一室にこもって、身も心も疲弊し切った夢二は、深い望郷の念につまされていた。



夢二が書き残した手記『伯林客中』（三月一日〜四月二十三日までの十二日間の日記）にはその心境がこまやかに綴られている。その一部を紹介しよう。

「日本の友人達に手紙でも書かうと考へるが、さて手紙を書く友人が一人もない。真になつかしくおもふ人がいない。向ふから、だから、思い出してくれるはずはない。真実に人を愛することをしなかつたのであるか、真実に愛されたことも、だから、なかつたとも言へる。これを言ふのはおそろしい。

実は、おしの（彦乃）さへ真実に愛したのではなかつたのではないだろうか。おまへはあの世の人間だ。私の心を見透して居よう。おまへもさう思ふであろう。この不信は、私のしかし精いっぱいではあつた。何もかも捨てて、うちやうてん（有頂天）で愛したからといって実みのがなかつた——いや、何かしら足りなかつた

たと思ふ」

ホテルの窓のそばで、夢二は泣いていた。愛とは何か？ 愛の不信感におち入ったおろかな愚痴。過ぎ去りし過去を思い、やるせなさがこみあげてくる。遠くへ旅立った亡き恋人・彦乃のことを思い出し、ハンカチで目をふいては窓の外、異国の空を見あげている。どの誰れよりも最も愛したはずの彦乃への「懺悔」の告白でもあった。

気分転換にひと風呂あびた夢二。春風のここちよい肌ざわりに、生きている実感をおぼえる。いま日本でも春の季節。はるか日本のことを思い出している。

ここに一枚の絵がある。

うぐいすや 障子明るき

指のそり

千九百三十三年 伯林客中

夢生



ドイツ人女性か？ (伯林客中,1933年)

と、絵には早春の句が添えられている。「一九三三年、伯林客中」とあり、珍しや夢二のドイツ滞在中の作である。

ヒロインのふり向く後ろ姿のポーズは、夢二にはよくある構図。夢二が日本をたつ直前に描いた屏風「立田姫」と全く同じ構図である。

この図のヒロインは、「立田姫」のような豪華なファッションとは違い、淡い緑の着物に黒い帯。手にある舞扇をポトリと落とす。舞扇を手に華麗に舞う立田姫とは大いに違うところだ。

豊作を司る秋の女神・立田姫に対して、こちらは早春の女神とでもいおうか。

ヒロインの顔立ちも夢二式美人画特有の弱々しく病的な白化粧ではなく、色濃く健康的である。はて？ このモデルは…？ 浅黒い顔色。どこかしら目元に陰がある。モデルはドイツ人である。

梅花咲き乱れる絵からは、春の暖かき光が伝わってくる。夢二は異国にあつて、梅花匂う故郷を思い、望郷の念で描いたのではないだろうか。

署名は「夢二」ではなく、晩年に改名した再生を願う「夢生」である。署名の下には、外国旅行中もずいっと持ち歩いた「夢二の漂泊人生」をあらわす「愁人山行」の朱印が捺されている。この印、不思議にも左下が大きく欠けている。夢二は特にこの欠けた印を愛したのは、如何なる意味があるのであろうか。

日に日につる望郷の念にとらわれた夢二は、遂に帰国を決意し、ナポリへと向かうのだった。

■中右 瑛(なかう・えい)
抽象画家。浮世絵、夢二エッセイスト。1934年生まれ、神戸市在住。
行動美術展において奨励賞、新人賞、会友賞、行動美術賞受賞、浮世絵内
山賞受賞。半どん現代美術賞、兵庫県文化賞、神戸市文化賞など受賞。現
在、行動美術協会会員、国際浮世絵学会常任理事、著書多数